

平成25年度事業計画

1. 後発医薬品モニター薬局等調査の継続実施
平成22年度に調査を開始した、モニター薬局及び医薬品卸売販売業者に係る後発医薬品の調剤・取扱い等についての調査を継続実施する。
→調査結果報告書を作成、県ホームページに掲載する。
2. 広域病院等後発医薬品採用リストの内容更新（県ホームページ更新）
後発医薬品の採用リスト（23年度作成）について、協力病院からの情報提供を受けて現状に合せた品目見直しを行い、県のホームページを更新する。（年度1回）
3. 薬局取扱い後発医薬品調査事業の実施
地域薬局における後発医薬品選択の目安等となる情報の共有、在庫負担の軽減を目的として、県内100程度の薬局が取扱う後発医薬品を把握し、地域ごと（市町単位・県薬剤師会支部単位等）の取扱い品目を集計して公表する。
→詳細は別紙（案）
4. 新たなロードマップの内容を踏まえた対応策等の検討
国が提示する予定の「新たなロードマップ」の内容を踏まえ、本県の実情に応じた対応策や事業内容等について協議検討する。
5. 患者向け啓発用パンフレット「ジェネリック医薬品の話」の改訂・印刷
6. 協議会の開催：年度1回程度
7. イベント等での啓発活動
薬と健康の週間「お薬相談・展示会」等における一般県民へ啓発活動